〈話してみよう〉漢字かな交じり文（ふりがななし）

 〈読んでみよう〉漢字かな交じり文

第1課　名前〈話してみよう〉

田中　：はじめまして。田中です。田中真と言います。よろしくお願いします。

ラビン：はじめまして。ラビンドラ・マハルジャンです。よろしくお願いします。

田中　：ラビンドラ・マハルジャンさんですか。どこから来ましたか。

ラビン：あ、ネパールです。ネパールのカトマンズから来ました。

田中　：ネパールですか。お名前は何と呼べばいいですか。

ラビン：「ラビン」と呼んでください。「ラビン」が自分の名前で、「マハルジャン」は家族の名前です。

田中　：そうですか。ラビンさん、家族の名前は「姓」、自分の名前は「名」と言います。

ラビン：姓と名ですか。田中さんは、「田中」が姓ですね。日本の名前は、ネパールの名前と順番が逆ですね。「まこと」はどんな意味ですか。

田中　：「真」は、「真実」という意味ですよ。わかりますか。

ラビン：しんじつ…、「本当」という意味ですか。

田中　：ええ、そうです。「本当のこと、うそじゃない」という意味です。

ラビン：なるほど。いい名前ですね。

第1課　名前〈読んでみよう〉

ラビンドラ・マハルジャンさんは、1年前にネパールのカトマンズから大阪へ来ました。今、ネパール料理のレストランで料理を作っています。ときどき言葉がわからなくて、困ることがあるので、日本語教室で勉強することにしました。

ラビンさんは日本語教室で、勉強を手伝ってくれる田中真さんを紹介してもらいました。年が上の人だったので、ラビンさんは最初少し緊張して、ドキドキしながら、あいさつをしました。でも、田中さんはにこにこして、名前の呼び方を尋ねてくれたので、すぐに仲良くなりました。

ラビンさんと田中さんは、ネパールと日本の名前の順番について話しました。そして、田中さんの名前の意味について話しました。「真」という名前は、「真実」という意味です。ラビンさんはとてもいい名前だと思いました。